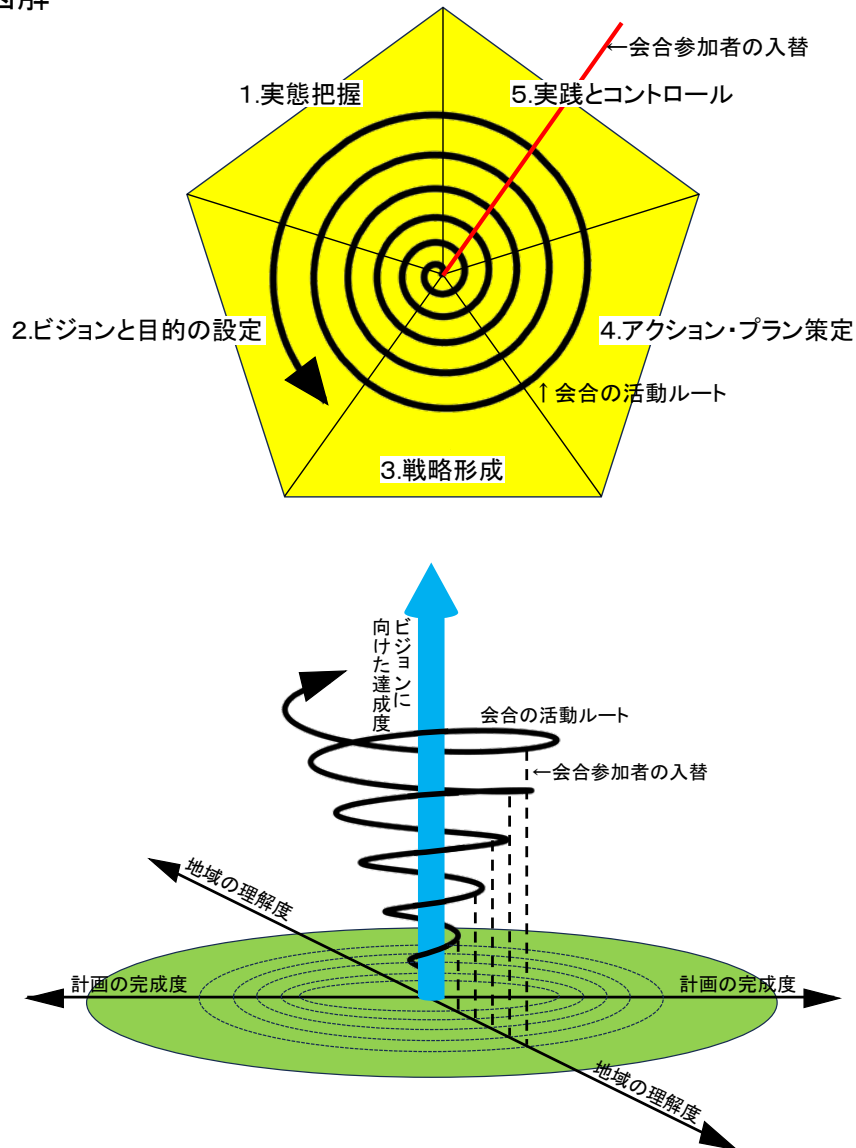


プレイス・マーケティングに関する研究

キーワード[都市計画、地域づくり、観光、地域連携、人材育成]

教授 山田 浩久

図解



内容:

観光産業の構造変容は、同産業が展開する観光地の構造変容に反映される。2000年代に入ってから日本の観光振興政策の進展とそれによる地域の変貌は、我々に地域構造の変容を観光地の変化から捉えるという視点を与えた。一方、経営学の領域においては、1990年代から、地域内の商品やサービスを域内のステークホルダーが協働して販売する「プレイス・マーケティング」が提唱され、研究が蓄積されている。特に、2000年代に入ってから観光地においては、連携、連帯の重要性がこと更に指摘されており、プレイス・マーケティングは観光地経営(観光地マネジメント)の要となっていくことが予想される。

観光の振興のためには観光地の振興が必要になること、観光地の振興は地域の振興と密接に関係することを前提に、観光地経営におけるプレイス・マーケティングの重要性を指摘しながら、実際に観光地経営の戦略にプレイス・マーケティングを実装していくために必要な実施モデルを提案する

アピールポイント:

積極的に産学官連携に取り組んでいます。

県、市町村、商工会議所等の研修を行なっています。

観光商品開発、街中散策ガイドを行います。

分野: 都市地理学、観光学

専門: 都市計画、まちづくり、土地評価

E-mail : hyamada@human.kj.yamagata-u.ac.jp

Tel : 023-

Fax : 023-

HP :

